

平成 29 年度 西濃支部症例検討会 活動報告

日時：平成 29 年 11 月 18 日（土曜日） 14:00~17:00

場所：大垣徳洲会病院

内容：症例検討会とグループワーク

症例検討会では、「左 ACL 損傷を呈した症例、復帰後のキック動作を考慮して」・「自宅退院に難渋した腰椎圧迫骨折の症例」等の発表がありました。

症例発表では予定していた時間を超える討議が行われ、非常に活発な議論を行うことができました。また、普段臨床でそれぞれが研鑽している内容が垣間見ることができ、非常に有用な時間を共有することができました。

その後グループワークが行われ「チームワークを良くするには」をテーマに二グループに分かれ、それぞれディスカッションを行ない、その後各グループの発表をして頂きました。内容として、それぞれ個人のことを知る事、知る努力をすること、話しやすい環境を構築する事などいろいろな角度からの見方を盛り込まれながら意見が抽出され非常に建設的な意見が展開されていました。これをそれぞれの施設に持ち帰り実践して頂くことを確認して会を終了しました。

普段職場は違いますが、お互いの関係性を高め、意見しあうことで理学療法全体のレベルアップにつながるような良い会が開催することができました。

文責：症例検討担当 寺林大史（大垣徳洲会病院）

